

事業所名

就労準備型放課後等デイサービス
For happiness宮崎

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8 年

2 月

9 日

法人（事業所）理念		mission 障がいのある人が幸せに生活できる社会の現実 vision 福祉業界でのスタンダードを確立する value 制度の枠を超えた関わり合い								
支援方針		・応用行動分析を軸にLST、SEL、PC検定学習、就労移行学習、作業療法に基づいた専門的支援といった展開自立を見据えた社会参加可能な力をつける ・当事者のサードプレイスの機能を担う								
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	ライフスキルトレーニング等のカリキュラムや、スケジュール化された活動を通して生活リズムを育てていきます。また、事業所内のルールを意識して守る力が身につくよう、適切な指示や役割を設定した活動を行います。あわせて、日頃から健康状態の確認と必要な対応を行い、意思表示が難しい障害特性や発達の過程・特性に配慮しながら、表情や行動などの小さなサインから心身の変化に気づけるよう、きめ細かな観察を行ってまいります。								
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や自力での身体移動や歩行など、日常生活に必要な移動能力の向上のための支援また、感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を専門的支援などを用いて支援を行ってまいります。								
	認知・行動	見通しを持てるような情報の提示や、可視化されたルールを活用し、時間の切り替えや好ましい行動を促していきます。また、円滑なコミュニケーションの方法や、物事や出来事を多面的・多角的に捉える力を育むことを目的として、必要に応じてパソコンや支援教材を積極的に活用します。さらに、職員が適切な行動について助言したり、環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援を行います。								
	言語 コミュニケーション	SEL（ソーシャル・エモーショナル・ラーニング）や自分の気持ちを表現するためのビジュアルアート制作などのカリキュラムなどの学習の中、個々に配慮された場面での人との相互作用を知ることができ、共同注意の獲得を含むコミュニケーション能力の向上を目指した支援を行います。また、パソコンの活用やグループワークなどの専門的支援の中で、文字・記号・絵カード・機器等のさまざまなコミュニケーション手段を適切に選択・活用し、環境の理解や意思の伝達が円滑に行えるよう支援してまいります。								
	人間関係 社会性	探究的な学びを取り入れたテクノロジー活用(探テック)や、LST（ライフスキルトレーニング）、就労に向けたカリキュラムなどを通して、将来必要となる社会人スキルの向上を目指します。金銭の扱いや公共交通機関の利用方法といった知識面にとどまらず、自分自身のことや自分の良さを多角的に捉える力、他者への理解を深める活動にも取り組みます。さらに、公共の場でのルールやマナーなど社会性の向上を図り、個人での活動だけでなく、集団に参加するための手順や約束事を理解し、カリキュラムを通して集団活動に主体的に参加できるように支援してまいります。								
家族支援		ご家族との連携を大切にし、日頃の支援内容や来所時の様子について丁寧に共有を行います。また、ご家族での関わり方や困りごとについての相談に応じ、必要に応じて助言や情報提供を行います。また、保護者の方の不安や負担の軽減に繋がる支援を行ってまいります。あわせて、児童の成長の特性への理解を深めていただけるよう、継続できな情報共有と支援を行います。				移行支援		児童の将来の進路や生活を見据え、学校・就労先・関係機関等と連携を図りながら、円滑な以降に向けた支援を行ってまいります。進学や就労、次の支援サービスへの移行に関しては、本人の特性やこれまでの支援内容を踏まえた情報共有を行い、不安の軽減と環境への適応を支援します。また、必要に応じて事前の見学や体験、段階的な準備を行い、安心して次のステップへ進めるよう支援してまいります。		
地域支援・地域連携		関係機関や地域との連携を大切にし、学校、医療機関、相談支援専門員、福祉サービス事業所などと必要に応じて情報共有を行いながら、一貫性のある支援を行ってまいります。また、地域資源の活用や行事への参加を通して、地域社会とのつながりを深め、児童が安心して地域で生活していけるように支援してまいります。				職員の質の向上		・感染症対策研修（年2回）・BCP/防火/火災/地震研修（年4回） ・虐待防止/ハラスメント/身体拘束研修（年3回） ・救命講習（5月予定） ・救命講習（7月予定）		
主な行事等		・日本情報処理検定（年3回） ・フォーハピカフェ（4月/7月/12月 予定） ・お子様の将来を考える講習会（11月予定） ・保護者会（年1回開催予定 4月予定） ・避難訓練（年6回予定 火災・地震・津波・不審者対策・竜巻）								